令和８年度　第２回　香川県高等学校卓球部長会

令和８年１０月１４日（水）１４：００～
高松南高校

１．部会長あいさつ

高松地区の中学校の部活が令和９年９月に地域展開することになる

２．新人大会について　※学校対抗抽選　個人戦資料確認

⑴　大会日程等について　１日目（１０月２４日（土）丸亀市民体育館）は男女ダブルスのベスト８決定戦（男子４回戦・女子３回戦）までと、学校対抗予選トーナメント・決勝リーグ、２日目（１０月２５日（日）丸亀市民体育館）はダブルス決勝までとシングルス決勝まで行う。
緊急の変更時は高体連のＨＰで確認してください。２日間とも、３０台を設置予定。男女学校対抗は可能なところは２台進行で行う。２日間開催ですので、進行にご協力お願いします。

⑵　競技方法は，シングルスが５ゲームマッチ３ゲーム先取。ダブルスが３ゲームマッチ２ゲーム先取（３ゲーム目はチェンジエンド有）。学校対抗は，Ｄ→Ｓ→Ｓ→Ｓ→Ｓの順番で２番目のシングルはダブルスに出ていない選手になる。また，トーナメントの時は３マッチ先取すると，その時点で打ち切りになる。（リーグ戦は打ち切りにならない。）

⑶　前年度優勝校・優勝者はカップを持参してください。（男子：学校対抗・高松商業，複・単：尽誠、女子：学校対抗・複・単：尽誠）。開始式は選手が整列して行う

⑷　開館は１・２日目とも７：４５。準備は中讃地区の学校で。朝の練習は時間帯で学校を指定する。準備の状況で時間は変更になる可能性がある。（ＷＥＢ参照）。朝の準備は、理事の教員がいる学校が来ていたら一緒に準備をしてよい。

⑸　学校対抗の上位２校は全国高校選抜大会四国地区予選会・四国卓球選手権大会への出場権を獲得する。また、男女シングルス優勝者は全国新人合宿への参加権を得る。

⑹　昨年度から，参加料が必要。参加料（団体 1000 円、個人 200 円）が必要。

⑺　学校対抗の部でベンチ入りする監督は、必ず役職者章を付ける。

⑻　学校対抗は審判要員１名を認めるが、ベンチでの応援はできない。審判要員は、大会要項の参加資格に準ずる。

⑼　学校対抗は原則相互審判、個人戦は原則敗者審判。いずれも結果は勝者が報告。
（学校対抗のリーグ戦は、各チームから審判員を出してもらい、別チームの試合の審判を行う）
すべてのコートにストップウォッチを置き、ゲーム間の１分と練習１分を計測。

⑽　参加生徒の監督・指導について。（会場の使用、試合のマナー等）

⑾　選手宣誓　尽誠女子（県総体女子学校対抗優勝校）

⑿　１日目進行補助　　試合開始～１１：００　三　木、高　松
　　２日目進行補助　　試合開始～１１：００　飯　山、~~坂出一~~農　経
　　１１：００～１３：００　大手高、香誠陵
　　１３：００～１５：００　高松西，高桜井

⒀　１日目の試合が終了次第，練習台として解放します。顧問は残ること。

⒁　その他
・競技者は，それによって競技が遅れさえしなければ，ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。

３．全国高体連よりの連絡・報告事項

⑴　令和８年度　第５４回全国高等学校選抜卓球大会　福島大会について

①　期　日　令和９年３月２２日（月）～２５日（木）

②　会　場　福島県郡山市　宝来屋ボンズアリーナ（郡山総合体育館）

③　参加校　学校対抗男女各５６校（四国ブロックより男４校、女３校）

個人戦シングルスは各都道府県男女各１名（１２月の選抜（個人）で決定）

④　競技方法　⑴　全試合，シングルスは，11 ポイント５ゲームマッチ，ダブルスは 11 ポイント３ゲームマッチの予選リーグ，トーナメント方式とする。

⑵　学校対抗は次の方式で行う。

①　登録人数は４～７名とし，外国人留学生は２名以内とする。

②　試合順序は次の通り通りとする。１Ｄ，２Ｓ，３Ｓ，４Ｓ，５Ｓ

１番のＤに出場した選手は，２番のＳに出場することはできない。なお，Ｓはすべて異なる選手とする。

③　外国人留学生は１試合につき１名が１回のみ出場できる。

④　リーグ戦の勝敗は番号の若いほうから３試合選手で決する。トーナメント戦による学校対抗においては，勝敗の決着がついた時点で，試合を打ち切る。

⑤　組合せ　学校対抗の部は２月　日（　）に公開抽選を行い、ＷＥＢ配信する

個人戦は全国高体連卓球専門部による抽選

⑥　参加料　学校対抗　４５，０００円　　個人戦　４，５００円

※個人戦参加制限

（ア）各都道府県予選会の学校対抗の部で１・２位になった学校及びこの大会への出場権を有する学校からは出場できない。

（イ）過去に全国高校総体（学校対抗・個人戦）・全国高校選抜（学校対抗・シングルス）・全日本選手権（一般・ジュニア・ダブルス）・国スポ（ブロック大会を含む・予備登録選手を含む）に出場あるいはエントリーした者は出場できない。

【令和７年度　全国総体エントリー】

男子：大恵，川島，武田，村上，四方（尽誠）・大江（高松商）・学校対抗　尽誠

女子：柴田，藤本，山村，香取，松本，宮﨑，山下（尽誠）・杢村（高中央）・学校対抗　尽誠

【令和７年度　国スポ代表・予備選手】

男子：前田（四学香川西）・村上，窪田，藤井（尽誠）

女子：山村，香取，宮﨑（尽誠）・中嶋（高松商）

【令和７年度　全日本ジュニアエントリー】

男子：和泉（イトウ）・石原（尽誠）　女子：山村（尽誠）・藤本（尽誠）

【令和８年度　全国総体エントリー】

男子：武田，細見，石原，村上，松本，四方（尽誠）・学校対抗　尽誠

女子：柴田，山村，松本，藤本，高橋（尽誠）・中嶋（高松商）・学校対抗　尽誠

【令和８年度　国スポ代表・予備選手】

男子：村上，川島（尽誠）・大江（高松商）・和泉（イトウ）

女子：松本，山村，柴田（尽誠）・宮﨑（イトウ）

【令和８年度　全日本ジュニアエントリー】

男子：細見，松本（尽誠）・大江（高松商）・岩部（あいはら）

女子：宮﨑，高橋，梅田，松本（尽誠）

⑦　宿泊は別紙宿泊要項による。

⑧　使用球　Nittaku・VICTAS・タマスとする。

⑨　競技方法　学校対抗　３～４チームの予選リーグをしてから、決勝トーナメント

シングルス　３名による予選リーグをしてから、決勝トーナメント

⑵　令和９年度　第９６回全国高等学校総合体育大会　千葉大会について
①　期　日　令和９年８月４日（水）～８月９日（月）
②　会　場　千葉県中央区　ちばぎんアリーナ（千葉ポートアリーナ）
③　出場枠　男女各　団体１　ダブルス２　シングルス４
④　抽選会　学校対抗の部はリモートによる抽選会（７月１０日（土））
⑤　参加料　学校対抗　５０，０００円　　個人戦　５，０００円（←値上げ）
⑥　使用球　Nittaku（プレミアム）・VICTAS（VP40+）・Butterfly（R40+）とする。
・複合施設なので駐車場が確保できないが，練習会場は距離があるので，移動は車になりそう。

⑶　令和９年度　第５５回全国高等学校選抜卓球大会　兵庫大会について
①　期　日　令和１０年３月２４日（金）～２７日（月）の予定
②　会　場　兵庫県姫路市　大和工業アリーナ姫路（ひめじスーパーアリーナ）
③　参加校　学校対抗男女各５６校（四国ブロックより男３校、女４校）
個人戦シングルスは各都道府県男女各１名
④　参加料　学校対抗　４５，０００円　　個人戦　４，５００円（おそらくインターハイと同額になる）

⑷　令和８年度全国高体連卓球専門部新人合宿（海外遠征一次選考会）
①　期　日：令和８年１２月４日（金）～１２月６日（日）
②　会　場：セーレン・ドリームアリーナ（福井県営体育館）
③　参加枠：各県男女１名（参加制限有り）
④　参加費：３０，０００円
新人大会シングルス優勝者が参加
１次リーグ　８人リーグ
２次リーグ　６人リーグ

⑸　令和８年度全国高体連卓球専門部冬季合宿（海外遠征二次選考会）
①　期　日：令和9年1月4日（月）～1月7日（木）
②　会　場：Ｊ：COMアリーナ下関（山口県下関市）
③　参加費：４５，０００円

⑹　令和８年度全国指導者講習会について
①　期　日：令和9年1月5日（火）～1月6日（水）
②　会　場：Ｊ：COMアリーナ下関（山口県下関市）
申込〆切　令和８年１２月１日（火）
交通費は高体連が負担。希望者は岡田まで

⑺　全国高校総体中央委員会から
・体罰根絶について
・役員改選　部長　後藤（愛知）　副部長　片岡（香川）
塩見先生は退任され，感謝状が贈られた
・大阪ＩＨでは，電子オーダー導入したり，ユニフォームの登録をして色のかぶりを確認するなどの取り組みをしている。
・中学校の地域移行を行っている県（長野県）から。中学校の登録者数は２年前の１／５に，試合の参加数が１／４に減少した。継続的な運営が難しくなっている。
・全国高等学校総合体育大会参加料の見直しについて
団体（現行）４５，０００円→（Ｒ９以降）５０，０００円
個人（現行　　４，５００円→（Ｒ９以降）　５，０００円

⑻　連絡事項

４．令和８年度　第５４回全国高校選抜卓球大会四国地区予選会について
⑴　期　日　令和８年１２月２７日（日）（２６日（土）から準備）
⑵　会　場　香川県高松市総合体育館
⑶　参加校　各県の上位２校（男・女）
・運営のお手伝いをお願いします。

５．令和８年度　第５４回全国高校選抜卓球大会（個人戦の部）香川県予選会について
⑴　期　日　令和８年１２月２５日（金）
⑵　会　場　高松市総合体育館　　（要項は１１月中旬にアップ予定）

６．日本卓球協会・香川県卓球協会関係
⑴　四国選手権代表校、大阪・東京選手権代表選手へ派遣依頼文は出さない。
要項やＨＰを参考にしてください。

７．検討・確認事項
⑴　県総体の順位決定戦について
男子Ｄ：石原・細見（尽誠）１－３村上・武田（尽誠）【入れ替わりあり】
女子Ｄ：柴田・高橋（尽誠）３－１梅田・多久間（尽誠）【入れ替わりなし】
男子Ｓ：村上（尽誠）３－２藤田（尽誠）→高橋（高松商）１－３村上（尽誠）【入れ替わりあり】
石原（尽誠）３－２松本（尽誠）→四方（尽誠）２－３石原（尽誠）【入れ替わりあり】
【四方（尽誠）は４決で村上（尽誠）に勝っているが，四方が行けなくて村上が行けた】
【高橋（高松商）は４決で石原（尽誠）に勝っているが，高橋が行けなくて石原が行けた】
女子Ｓ：山下（尽誠）３－１梅田（尽誠）→松本（尽誠）３－０山下（尽誠）【入れ替わりなし】
中嶋（高松商）３－０宮﨑（尽誠）→藤本（尽誠）１－３中嶋（高松商）【入れ替わりあり】

⑵　冬季強化卓球大会について
・卓球専門部の強化の先生を中心に内容を考えていただいている。
⑶　フロアー内へのビデオカメラについて
・高体連主催の大会は、原則禁止。上位に行けば、競技領域外を作るので撮影可能
・県卓球協会主催の大会は、初戦から可能。ただし、機器の管理は自己責任でお願いしている
・観客席よりの撮影は可能。（全国的には，観覧席からの撮影は禁止になってきている）
⑷　県総体の学校対抗のタイムアウトについて
・県総体のタイムアウトは，インターハイ決定戦（学校対抗：決勝，ダブルス：準決勝から，シングルス：準々決勝から）であるが，四国大会がかかる，ベスト４決が一つの山場なので４決から入れる。
（ダブルス・シングルスは今まで通り）（R7 第２回顧問会で決定）
⑸　県総体のシードについて

・シングルス　３　シードに関する留意事項

（３）同一項目において重複してランクされている者は，その回数が多いものを優先させる。
~~その回数も同じ場合は，次のランクの回数の多い者を優先させる。（以下同じ）（2012.5.18）~~
（2025.10.14 削除）

⑹　令和９年度の県総体について（この会で決定）
課題：令和８年度の全国選抜よりダブルスと学校対抗の方式が変更される。
・現行　ダブルス（個人も学校対抗も）　５ゲームスマッチ（３ゲーム先取）
変更　　３ゲームスマッチ（２ゲーム先取）
・現行　学校対抗　Ｓ→Ｓ→Ｄ→Ｓ→Ｓ　１・２番の選手でダブルスは組めない
変更　　Ｄ→Ｓ→Ｓ→Ｓ→Ｓ　２番目の選手はダブルスに出ない選手
・現行　学校対抗　先に４番や５番が終わり決着がついていても，３番や４番は試合終了まで行う。
変更　　先に４番や５番が終わり決着がついていれば，先の試合は打ち切り。
（リーグ戦は打ち切らない）

よって，令和９年度の県総体も同様の方式になると，進行がかなり早く（１日目７５分，２日目８０分ほどの短縮？）なることが予想される。

案１　現行の日程と同じ
案２　２日目のシングルスをもう少し進める（現行２回戦まで→３回戦まで）
案３　ダブルスにリーグ戦を入れる
案４　シングルスにもリーグ戦を入れる

（意見）・熱中症対策，運営負担の軽減を考えると，案１，２になる。
・選手にとっては納得感のあるリーグ戦を考えてもいいのではないか
・リーグ戦を入れると試合時間はかなり遅くなる

→　案１に決定

⑺　県総体・新人戦の学校対抗のシード・試合方法について
課題：女子学校対抗の参加数が少なくなり，夏季強化大会のシード（県総体では春季強化大会）でほぼ決まってしまう。また，試合方法はトーナメントのままでよいのか？
・現行　参加校数に関係なくベスト８までシードをする。
・変更案　新人戦（上位２チームを決める必要）
：参加校が８校以下の場合はベスト６までシードし，リーグ戦を行う。
（７，８校の場合は２グループ，６校以下の場合は１グループ）
県総体（上位１チームを決める必要）
：参加校が４校以下の場合はベスト４までシードし，リーグ戦を行う。
参加校が８校以下の場合はベスト６までシードし，トーナメントを行う。

→　次年度の第１回顧問会で決定する。

８．新人大会の団体・個人戦組み合わせ　組合せはＨＰにアップします。
⑴　団体戦のシード確認及び抽選（別紙）
⑵　個人戦のポイント確認（別紙）

９．その他
⑴　高体連強化費－新人大会　学校対抗　優勝校（男女各６万円）
⑵　大会申込み期限の厳守、個人戦のエントリーは推薦順
⑶　ルール等について
・ルールの確認（特にサービス）
・ゼッケンピンの飾りについて。メーカーが出しているものは可、自分で作ったものは不可
・足拭き雑巾の使用について各自の責任で　６ポイント毎（雑巾の忘れ物も多い）
・企業名が大きくプリントされているユニフォームは、使用できない。（高体連の大会のみ）
・試合できる服装を整えてからコートに入る。（顧問の先生確認よろしくお願いします）
・アドバイザーは、高体連主催の試合のルールを確認しておく。
・応援とベンチの区別をしっかりとする。
・ミーティングよりも先に勝者報告を先にする。
・服装等で配慮が必要な場合は、当日審判長に申し出る。
・各校のジャージは，白を避ける
⑷　今後の全国大会について
Ｒ　９年度　ＩＨ　千葉（千葉市）　・選抜　兵庫（姫路市）
Ｒ１０年度　ＩＨ　東海（静岡）　・選抜　京都（京都市）
Ｒ１１年度　ＩＨ　沖縄　・選抜　香川（高松市・あなぶきアリーナ香川）
Ｒ１１年度の選抜が香川県で行うので，協力をお願いする。
・練習会場について，中体連と連携して段取りを早くする必要がある。